



2020年3月期 第2四半期 連結決算説明資料

2019年10月31日

証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2020年3月期第2四半期は“19F1”、2020年3月期は“19F”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、一般オフィス、ハイエンド・ホームユース
ヘルスケア (HC)	医用画像、診断用途、手術室用途
クリエイティブワーク (CW)	グラフィックス用途向け 出版・印刷・写真編集、映像制作
V&S (Vertical & Specific)	様々な環境下で使用可能な、多種多様な業種・分野向け 航空管制、船舶、監視、その他産業用途
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

1. 2020年3月期第2四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2020年3月期第2四半期 決算概要

ヘルスケア / V&S伸張、営業利益は前年同期並み

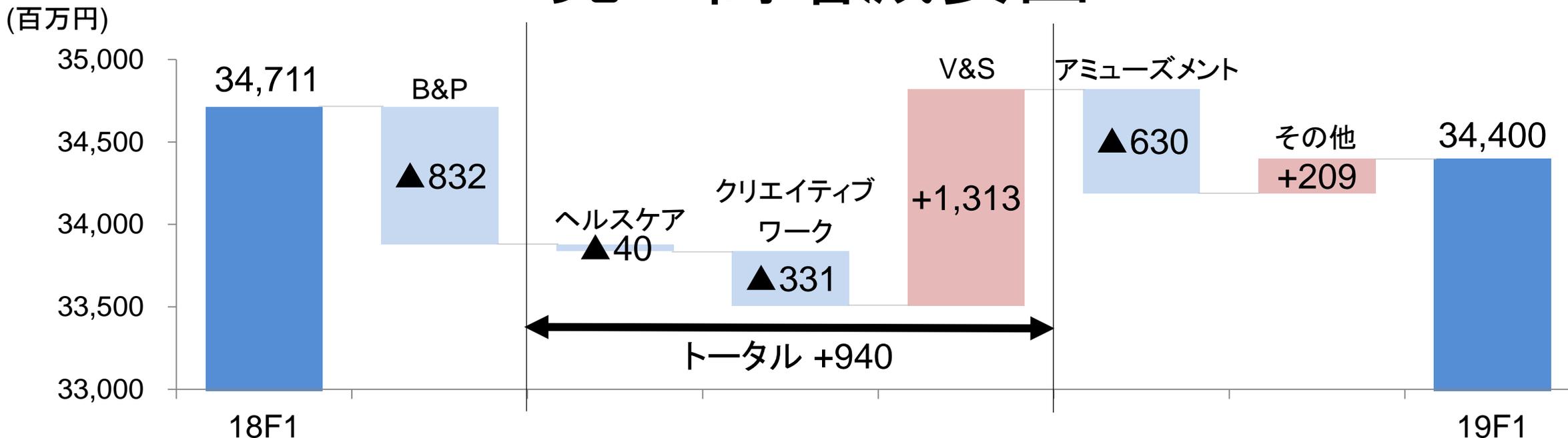
- B&P (Business & Plus)、クリエイティブワークは減収、欧州で弱含みの状態が継続
- ヘルスケアは国内中心に堅調。V&S (Vertical & Specific)の販売が伸張
 - ヘルスケア： 国内で更新需要に加えてWindows10への入替えや消費増税による駆け込み需要も取込み好調
低収益の他社製商品販売事業を18Q3に中止した影響により売上高は前年同期並み
 - V&S： 国内外で販売好調、特に海外で航空管制向けが伸張
- アミューズメントは規則改正の影響が継続。売上高は19Q2で新機種販売によりQ1比で持ち直したが、前年同期比では86.3%にとどまる
- B&P、アミューズメントの減収及びユーロ安による為替影響をヘルスケア、V&Sの販売増が吸収し、営業利益は前年同期並みを確保

連結損益計算書

(百万円)

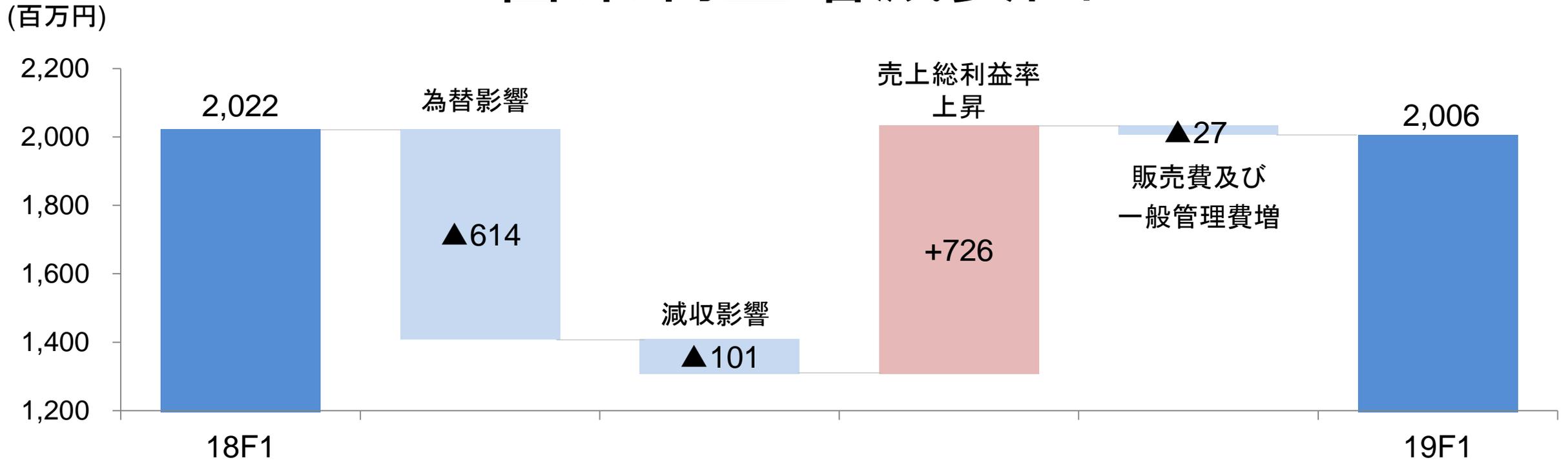
	18F1	19F1	前年同期比
売上高	34,711	34,400	99.1%
売上総利益	11,310	11,322	100.1%
売上総利益率	32.6%	32.9%	+0.3pt
販売費及び一般管理費	9,288	9,315	100.3%
営業利益	2,022	2,006	99.2%
営業利益率	5.8%	5.8%	+0.0pt
経常利益	2,393	1,879	78.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,780	1,344	75.5%
為替レート:USD	110.27円	108.60円	▲1.67円
為替レート:EUR	129.81円	121.40円	▲8.41円

売上高増減要因



- B&P: 欧州での販売が低調
- ヘルスケア: 診断用途及び手術室向けソリューションの国内販売が好調
18Q3より中止した他社製商品販売の影響で、前年同期並み
- クリエイティブワーク: 欧州を中心にエントリーモデルの販売が低調
- V&S: 航空管制用途や多種多様なニーズに対応したカスタマイズ製品の販売増加
- アミューズメント: 引き続き規則改正の影響あり低調
市場においては新規機の入替えが徐々に始まる

営業利益増減要因

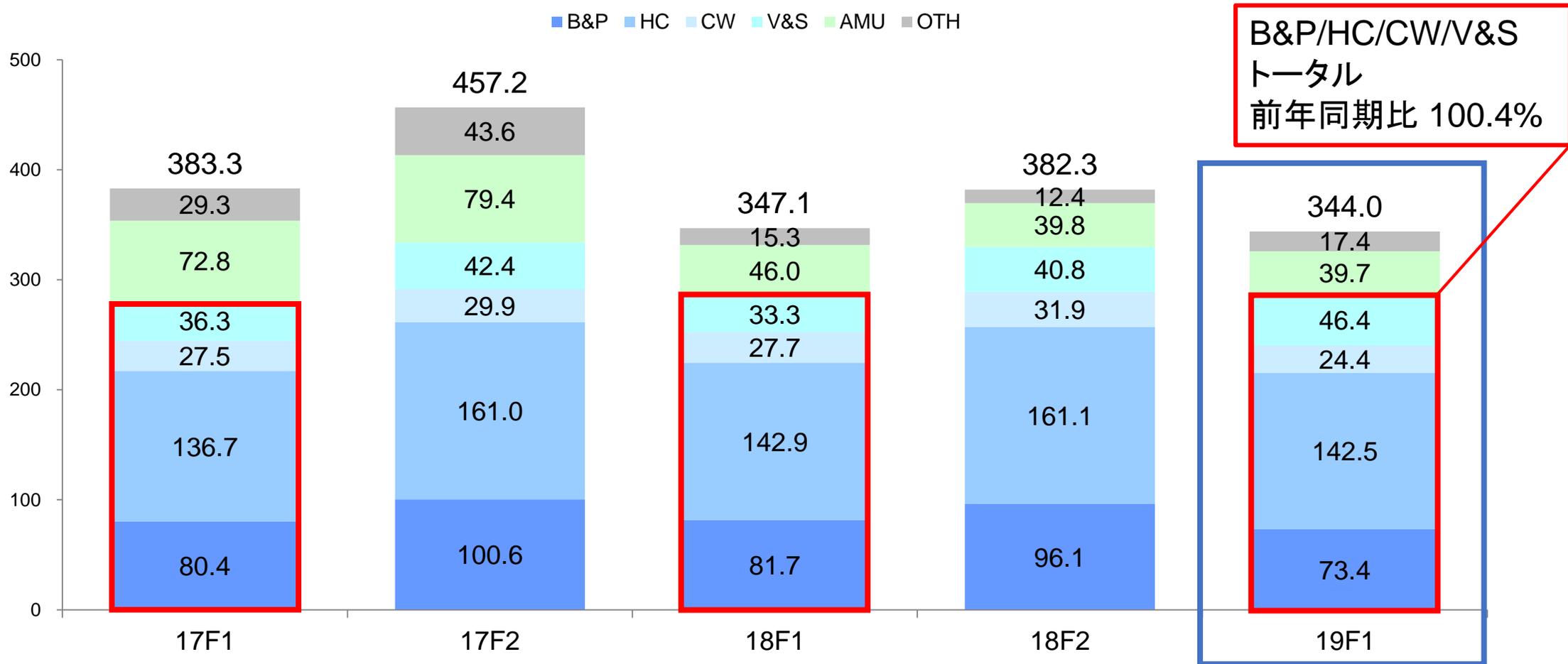


- 為替影響は対ユーロでの円高進行による
- 減収影響は主にB&P、アミューズメントの売上高減少による
- 為替影響を除く売上総利益率の上昇はヘルスケア、V&Sの販売増加による
- 販売費及び一般管理費は、ドイツ子会社新社屋移転に伴う一時費用を計上した一方、経常的な費用は適切にコントロールした結果、前年同期並み

市場別売上高推移

□ V&Sの販売が増加し、前年同期並みの売上高

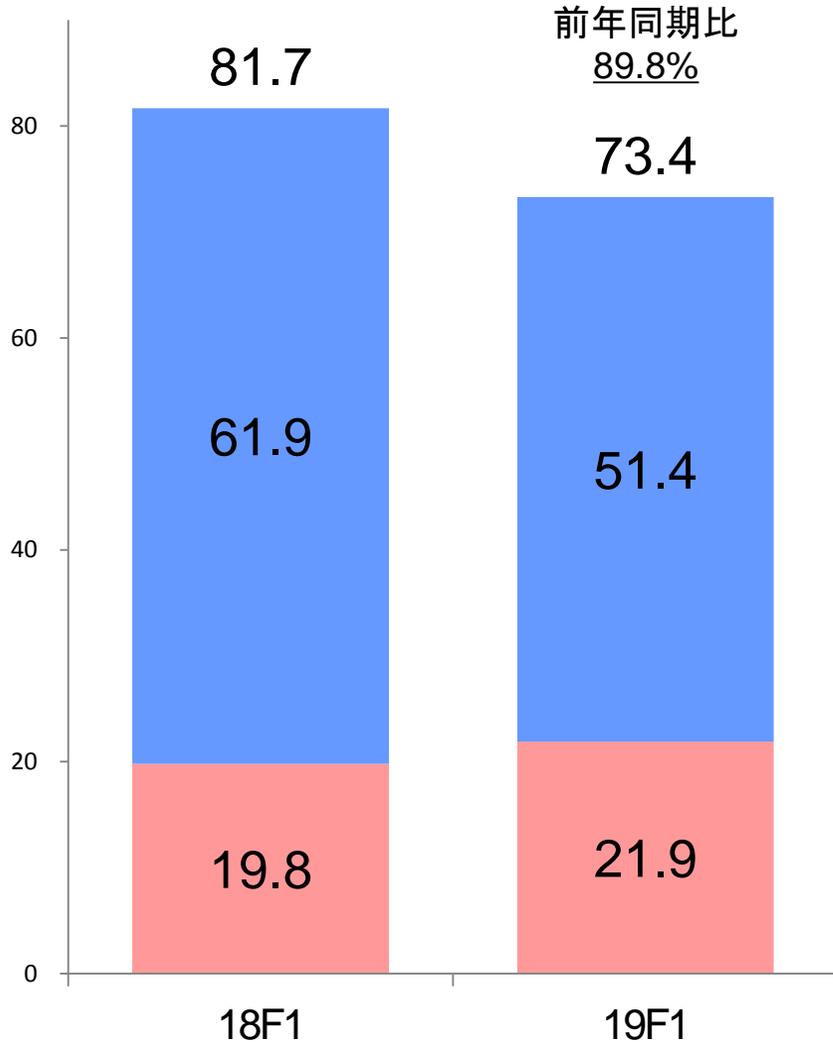
(億円)



市場別売上高：B&P (Business & Plus)

(億円)

■ 国内 ■ 海外



海外

□ 欧州でのフレームレスモデルの販売が減少

国内

□ ボリュームゾーンである24インチモデルの販売が増加

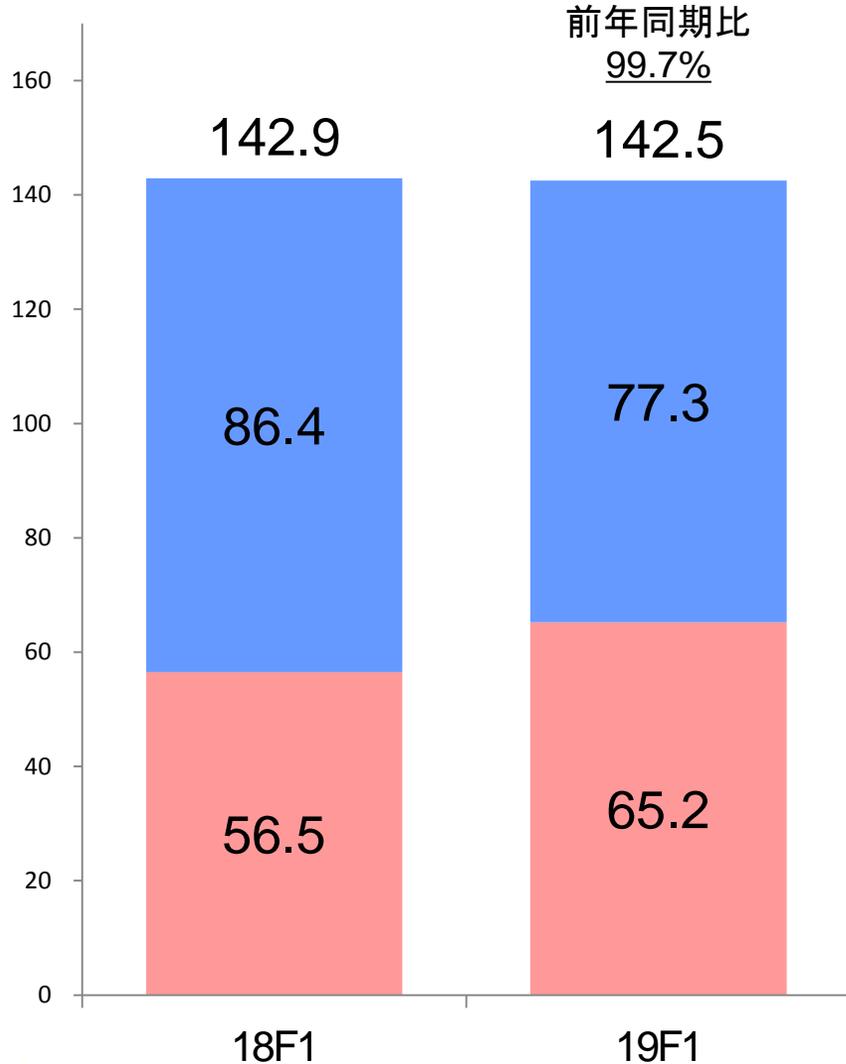
□ Windows10への入替えや消費増税前の駆け込み需要も取込む



市場別売上高：ヘルスケア

(億円)

■ 国内 ■ 海外



診断用途

- 北米及び中東での販売が好調
- 国内販売好調。更新需要に加えWindows10への入替えや消費増税前の駆け込み需要も取込む

手術室用途

- 映像記録・配信システムソリューションの販売が伸張

内視鏡用途

- 欧州、北米での販売が減少

その他

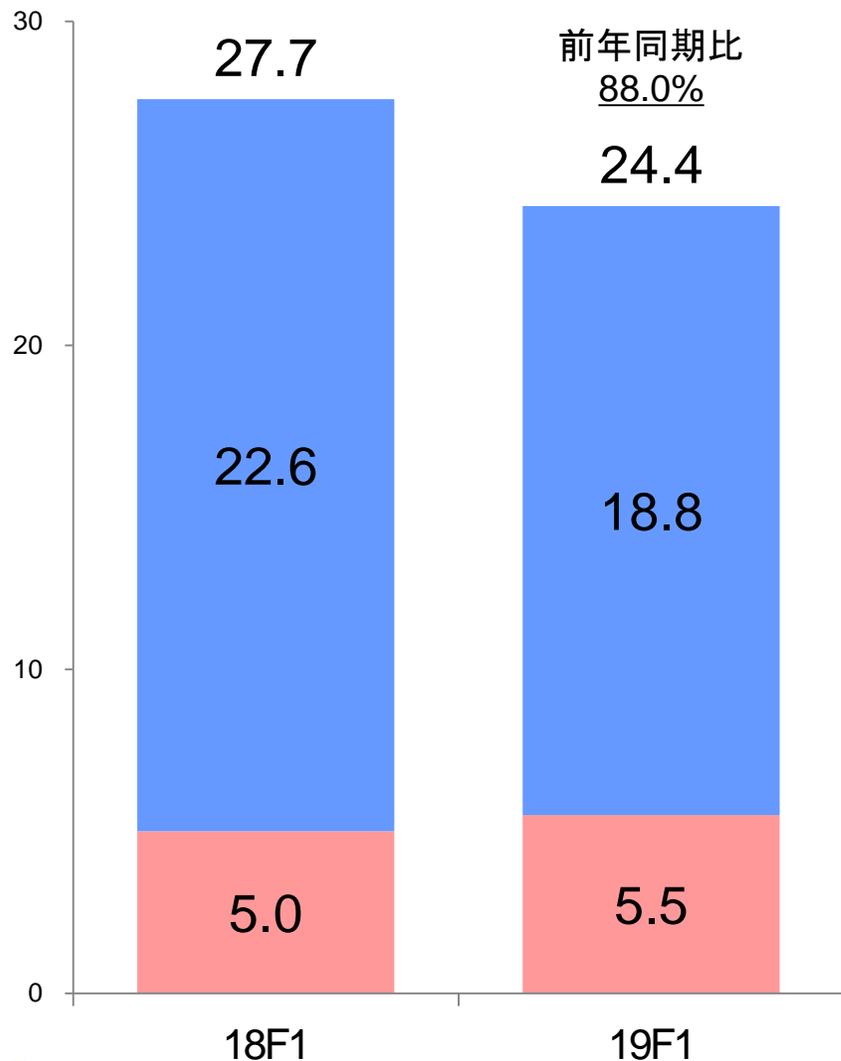
- 国内営業で扱ってきた収益性の低い他社製商品販売事業を18Q3より中止しており、前年同期比でのマイナス要因となる



市場別売上高:クリエイティブワーク

(億円)

■ 国内 ■ 海外



映像制作分野

- 国内外ともにHDR対応モニターの販売が好調
- CSシリーズでは初となる4K表示対応モデルを発売し、個人ユーザーの4K制作ニーズの高まりに対応

静止画分野

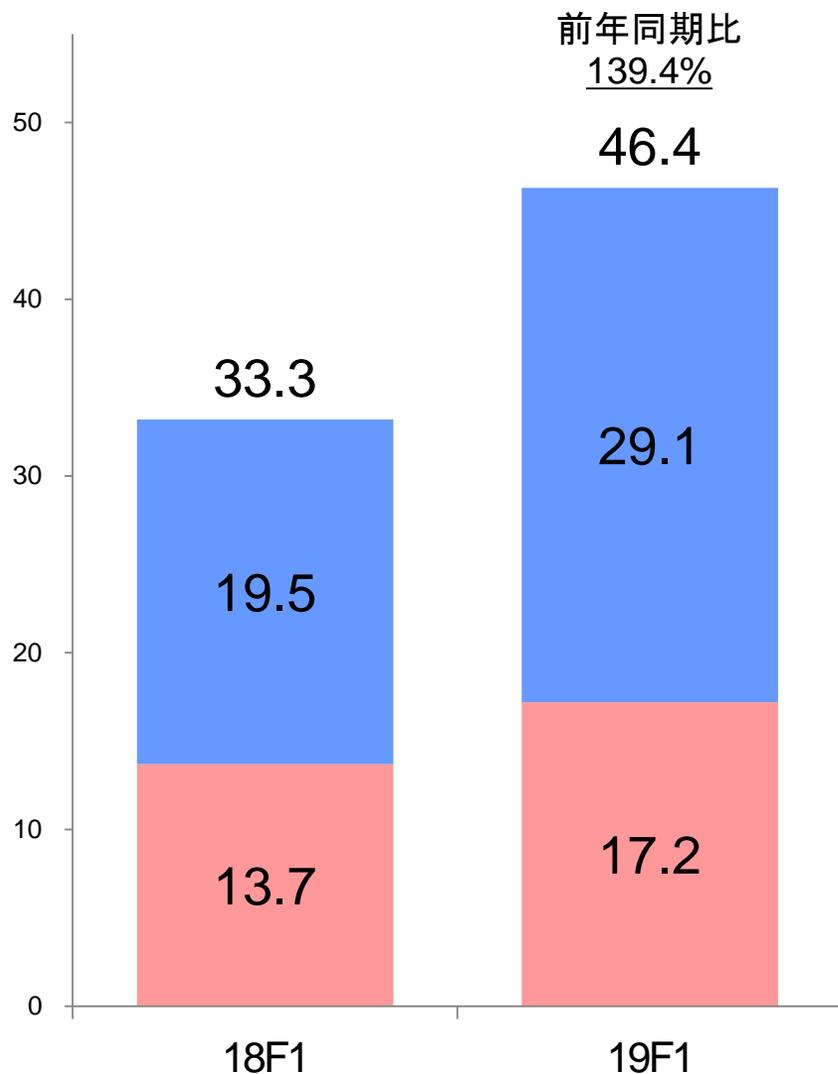
- エントリーモデルの売上高が減少
国内では消費増税前の駆け込み需要を取込み好調だった一方、欧州を中心とした海外販売が低調



市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)

(億円)

■ 国内 ■ 海外



航空管制用途

□引き続き北米での販売が大きく増加

船舶用途

□国内販売は堅調であったが、
新製品効果の高かった前年同期比では減収

セキュリティ・監視用途

□国内販売が堅調
一方で海外販売は減少

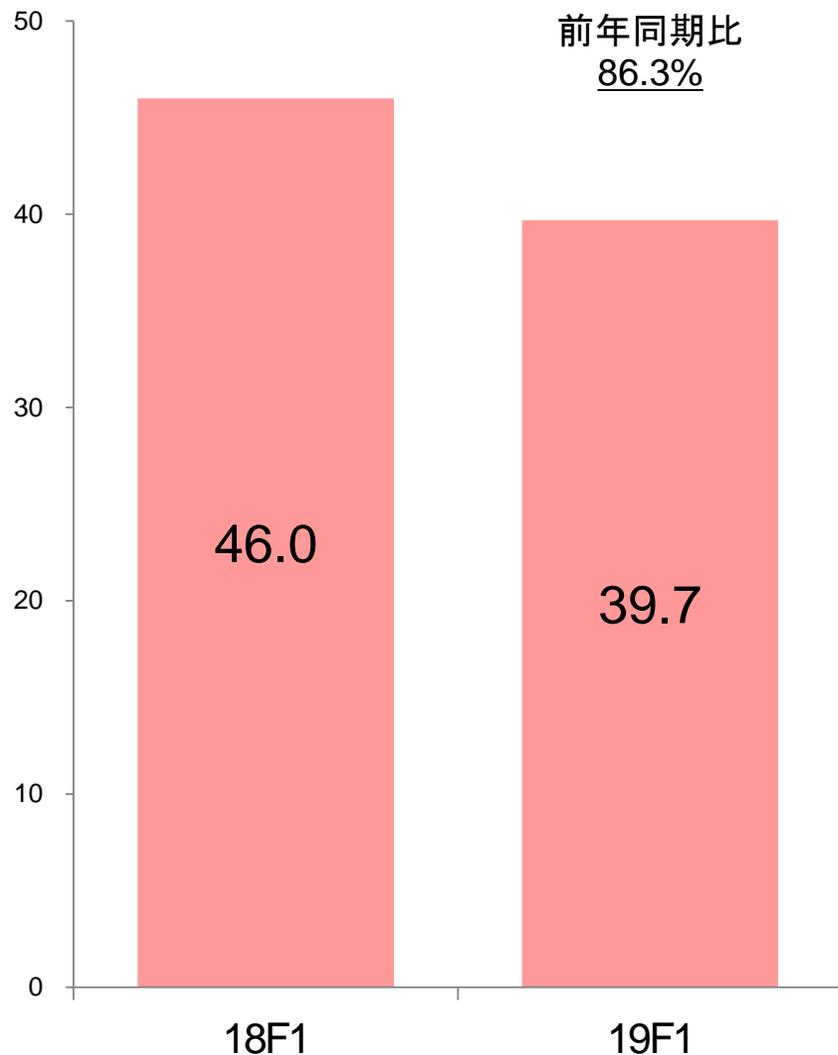
その他

□多種多様なニーズに対応したカスタマイズ製品の販売が増加



市場別売上高：アミューズメント

(億円)



- 引き続き規則改正の影響あり低調
- 一方、市場では新規則機への入替えが徐々に始まる中、Q2に人気シリーズの新機種を販売
- 旧規則機の設置期限である2021年1月までに入替需要を見込む



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	19年3月末	19年9月末	増減
流動資産	64,167	60,859	▲3,308
現預金	8,399	8,226	▲173
売掛金	17,246	16,761	▲484
棚卸資産	28,377	28,901	+524
有形固定資産	14,321	16,294	+1,973
無形固定資産	3,219	2,924	▲294
投資その他の資産	39,715	38,417	▲1,298
資産合計	121,423	118,495	▲2,927
流動負債	15,673	14,154	▲1,518
固定負債	10,826	10,609	▲216
純資産	94,924	93,731	▲1,193
負債純資産合計	121,423	118,495	▲2,927

棚卸資産

製品在庫が増加した一方、
原材料在庫は減少

有形固定資産

ドイツ及びイギリス子会社の新社屋取得や
本社新製造ラインの稼動開始により増加

投資その他の資産

保有株式の時価評価額下落により減少

研究開発費 / 設備投資 & 減価償却費推移

(億円)

	18F1	19F1	前年同期比
研究開発費 <small>※製造費用計上分を含む</small>	30.1	29.0	96.4%
売上高研究開発費率	8.7%	8.5%	▲0.2pt
設備投資	25.4	29.3	115.2%
減価償却費	13.7	13.9	101.8%

研究開発費

□ 先行投資が一巡

設備投資

主要設備投資

- 本社工場棟 生産ライン増設
生産性向上、HC/CW/V&Sの需要増加に対応
- ドイツ子会社EIZO GmbH 工場棟新設
品質、生産性向上、ヘルスケア事業拡大
- イギリス販売子会社EIZO Limited
新社屋移転
販売力強化、HC/CW/V&Sの事業を拡大

1. 2020年3月期第2四半期決算

2. 業績の見通し / 事業上のトピック

3. 参考資料

2020年3月期 業績の見通し

(百万円)

	18F	19F計画	前期比
売上高	72,944	75,000	102.8%
売上総利益	23,755	24,500	103.1%
売上総利益率	32.6%	32.7%	+0.1pt
販売費及び一般管理費	18,385	19,000	103.3%
営業利益	5,370	5,500	102.4%
営業利益率	7.4%	7.3%	▲0.1pt
経常利益	5,710	5,600	98.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,308	4,000	92.8%

	18F	19F1	19F2計画	19F計画	前期比
為替レート:USD	110.93円	108.60円	110.00円	109.30円	▲1.63円
為替レート:EUR	128.45円	121.40円	120.00円	120.70円	▲7.75円

ROA	4.7%	-	-
ROE	4.6%	-	-

通期業績予想修正 (2019年10月31日公表)

- 海外売上の減少及びユーロ安による為替影響より、売上高及び利益を下方修正
 - 主要市場である欧州において弱含みの状態が継続する見通し
 - ユーロ安が続いており、19F2の前提とする為替レートを変更

市場別売上高予想

(百万円)

	18F	構成比(%)	19F計画	構成比(%)	前期比(%)
B&P (Business & Plus)	17,787	24.4	17,000	22.7	95.6
ヘルスケア	30,408	41.7	29,800	39.7	98.0
クリエイティブワーク	5,971	8.2	5,400	7.2	90.4
V&S (Vertical & Specific)	7,419	10.2	9,800	13.1	132.1
アミューズメント	8,583	11.8	8,500	11.3	99.0
その他	2,772	3.7	4,500	6.0	162.3
合計	72,944	100.0	75,000	100.0	102.8

トピック①

イギリスの販売子会社 EIZO Limited新社屋を取得 (2019年9月移転完了)

□ 長期的な視点での投資を行い、事業を拡大

- 特にヘルスケア、V&S市場の更なる成長を目指す
- ショールーム完備、デモ/セミナールームを拡充し販売活動を強化



EIZO Limited (Ascot, UK)

トピック②

導入事例: ATC市場向け ベルギーの航空管制 Belgocontrolへ導入

- メインモニター(2K x 2K)と幅広いサイズと機能を持つサブモニター、トータル400台以上を導入
- 重要情報を最適に表示するためのカラーキャリブレーション機能や用途に合わせて選べる幅広いサイズラインナップが評価される



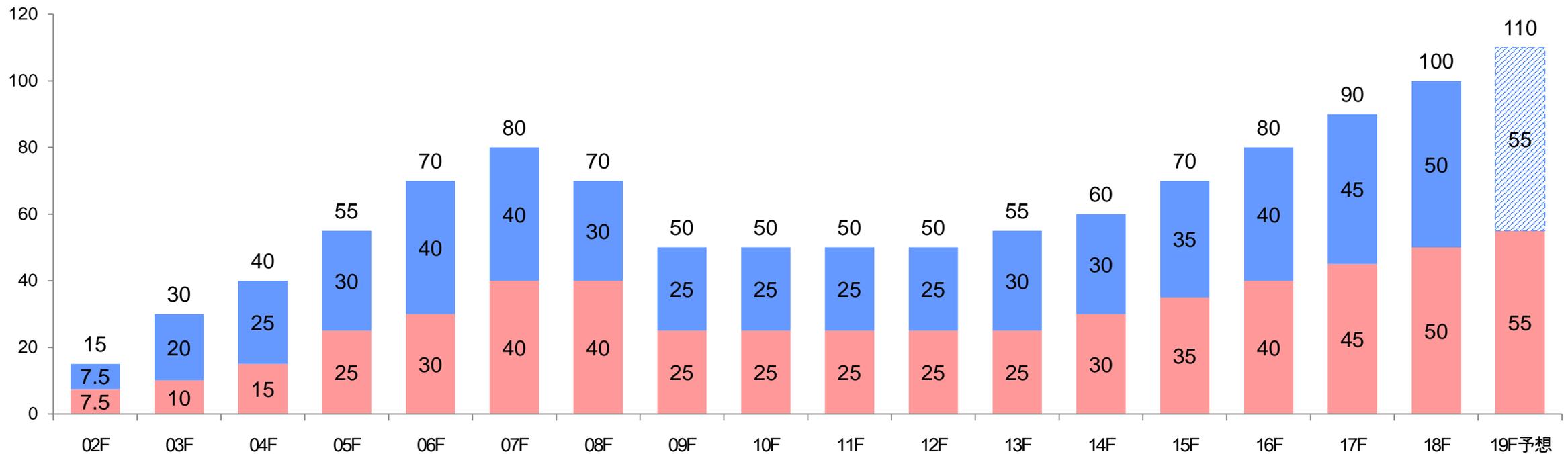
株主還元

●株主還元方針

- ・当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としており、今後の事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案し、配当や自己株式取得等の株主還元を実施してまいります
- ・株主への還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の40%~50%を目標水準としております

(円 / 株)

■ 中間配当 ■ 期末配当



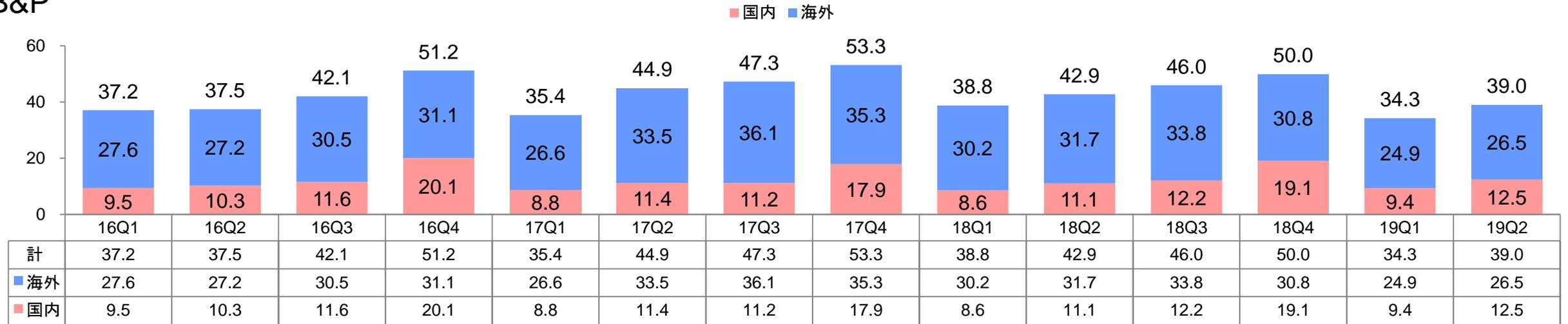
	02F	03F	04F	05F	06F	07F	08F	09F	10F	11F	12F	13F	14F	15F	16F	17F	18F	19F予想
配当性向	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	229.7%	22.6%	31.5%	67.5%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	58.6%
還元率	11.3%	9.5%	14.4%	17.5%	20.6%	41.0%	375.2%	22.6%	31.5%	168.0%	66.7%	21.6%	38.5%	35.5%	30.1%	26.9%	49.5%	58.6%

1. 2020年3月期第2四半期決算
2. 業績の見通し / 事業上のトピック
- 3. 参考資料**

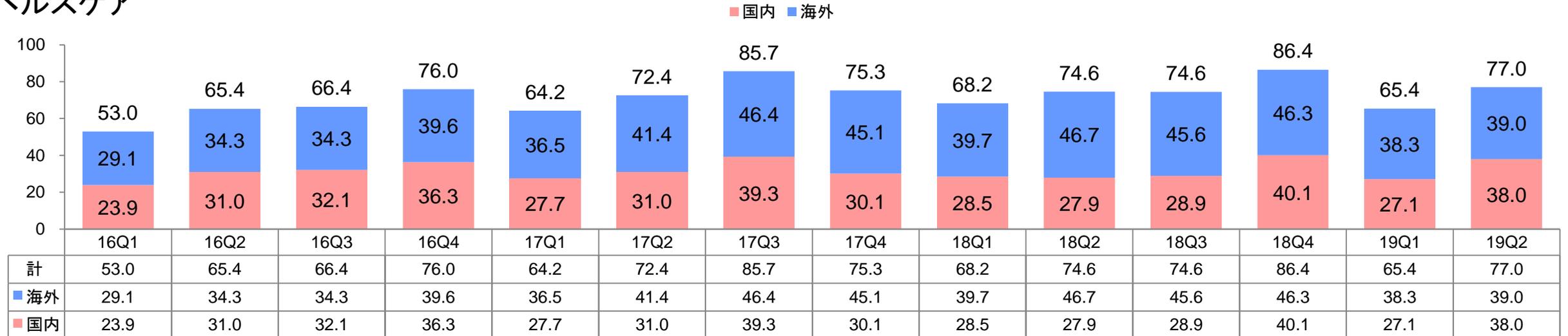
市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

B&P



ヘルスケア



市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

クリエイティブワーク



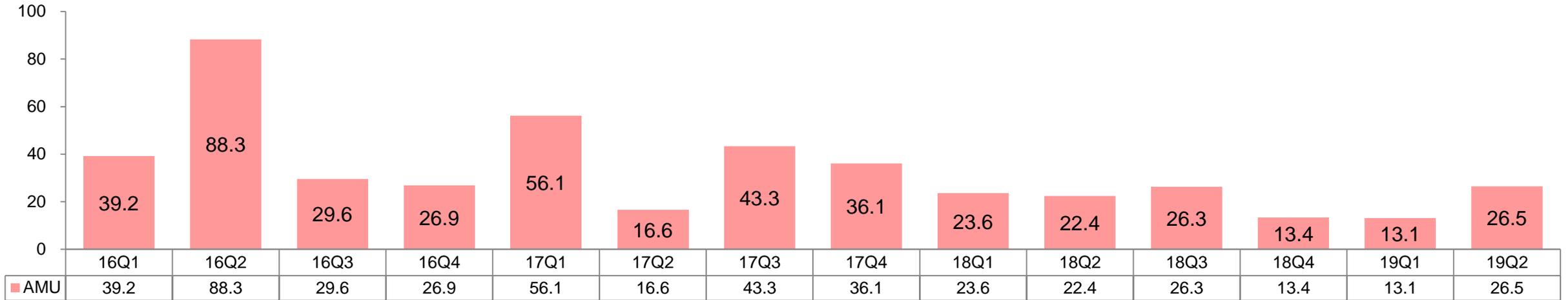
V&S



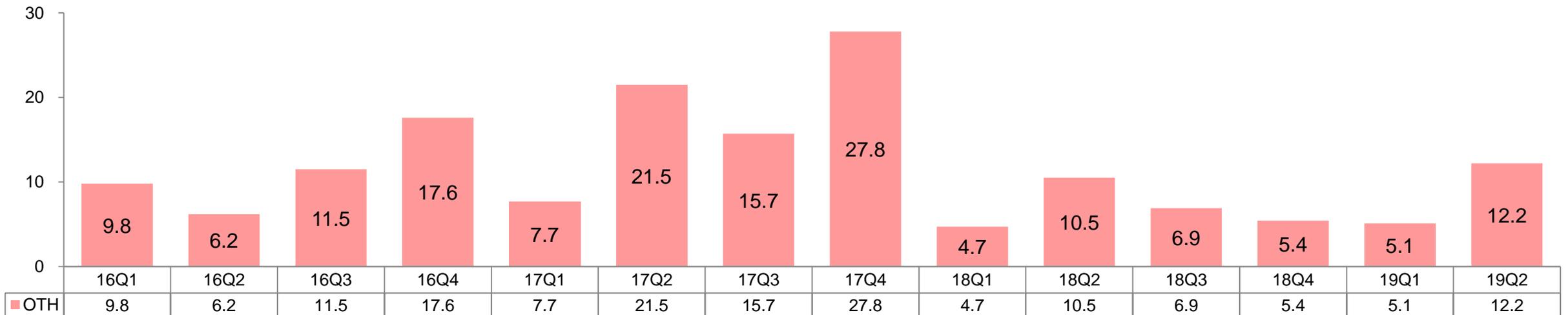
市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

アミューズメント

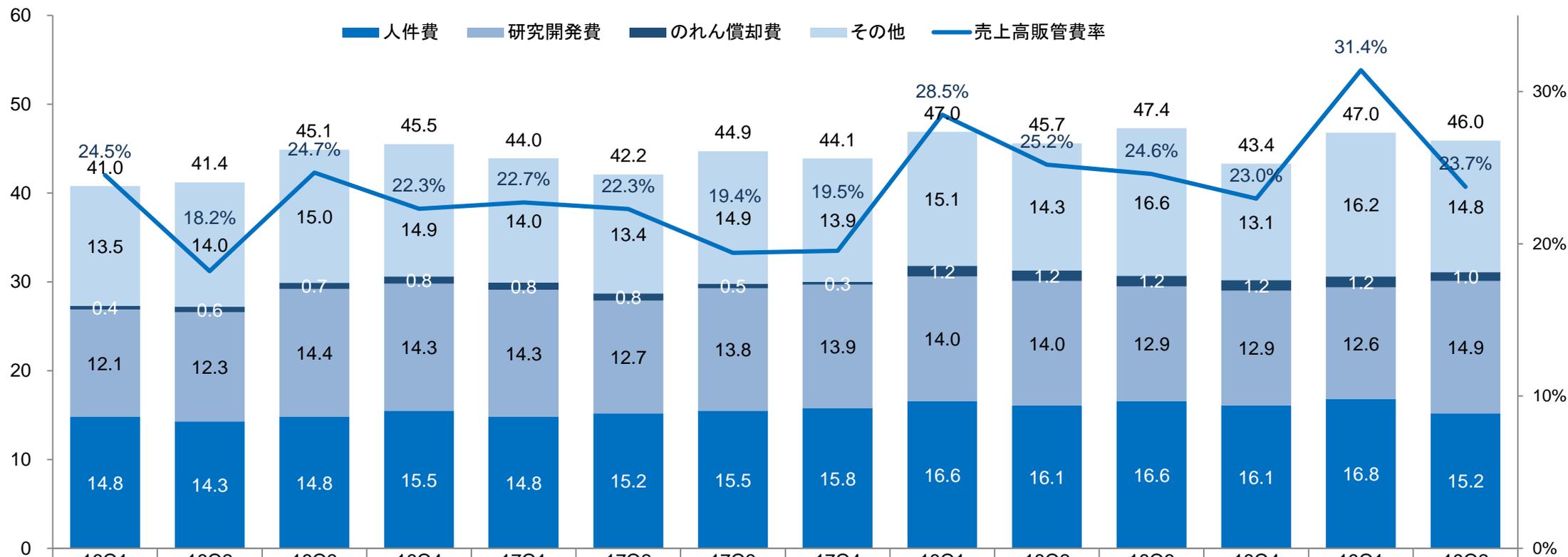


その他



販売費及び一般管理費推移

(億円)

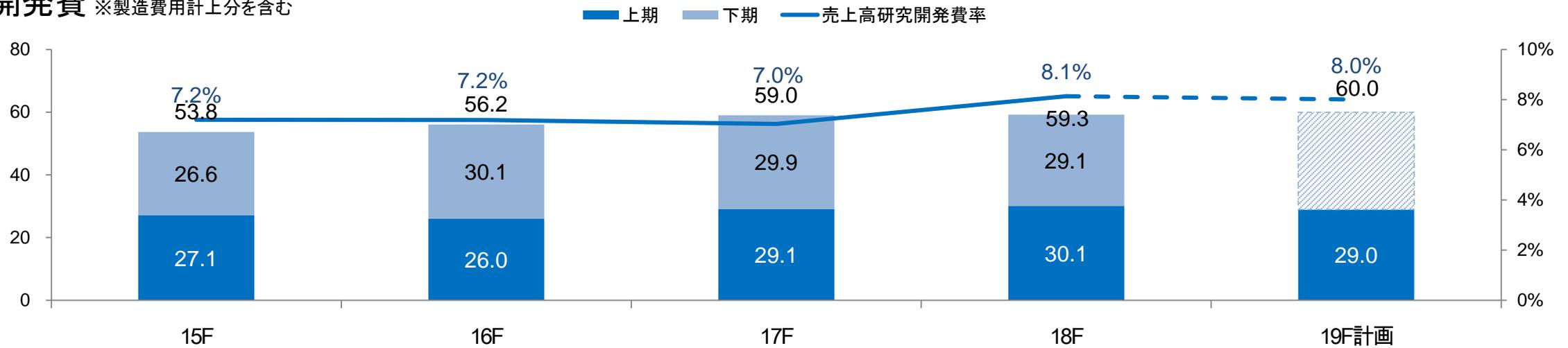


	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4	18Q1	18Q2	18Q3	18Q4	19Q1	19Q2
計	41.0	41.4	45.1	45.5	44.0	42.2	44.9	44.1	47.0	45.7	47.4	43.4	47.0	46.0
その他	13.5	14.0	15.0	14.9	14.0	13.4	14.9	13.9	15.1	14.3	16.6	13.1	16.2	14.8
のれん償却費	0.4	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.5	0.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0
研究開発費	12.1	12.3	14.4	14.3	14.3	12.7	13.8	13.9	14.0	14.0	12.9	12.9	12.6	14.9
人件費	14.8	14.3	14.8	15.5	14.8	15.2	15.5	15.8	16.6	16.1	16.6	16.1	16.8	15.2
売上高販管費率	24.5%	18.2%	24.7%	22.3%	22.7%	22.3%	19.4%	19.5%	28.5%	25.2%	24.6%	23.0%	31.4%	23.7%

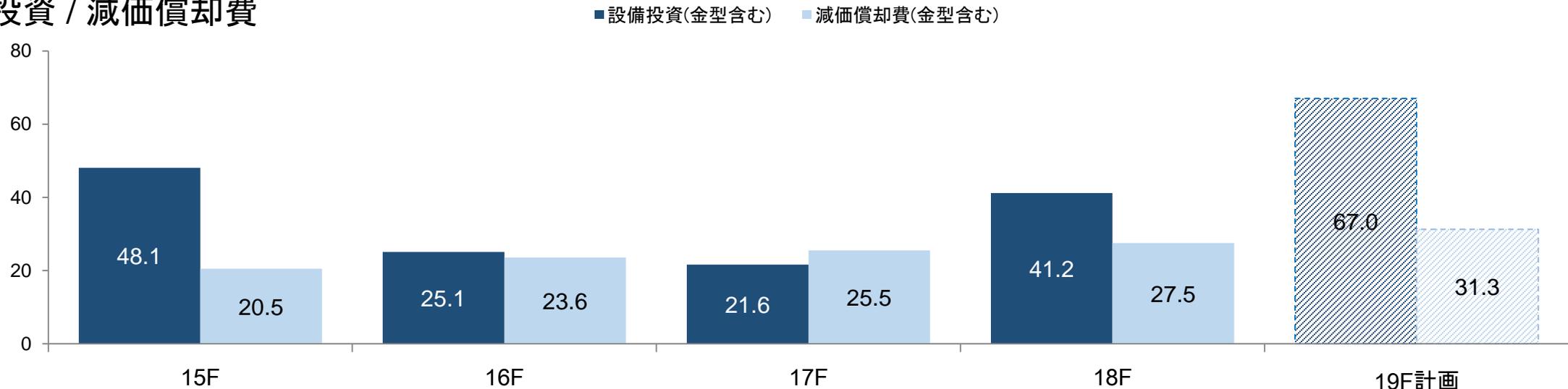
研究開発費 / 設備投資推移

(億円)

研究開発費 ※製造費用計上分を含む



設備投資 / 減価償却費





Visit us online
www.eizo.co.jp